

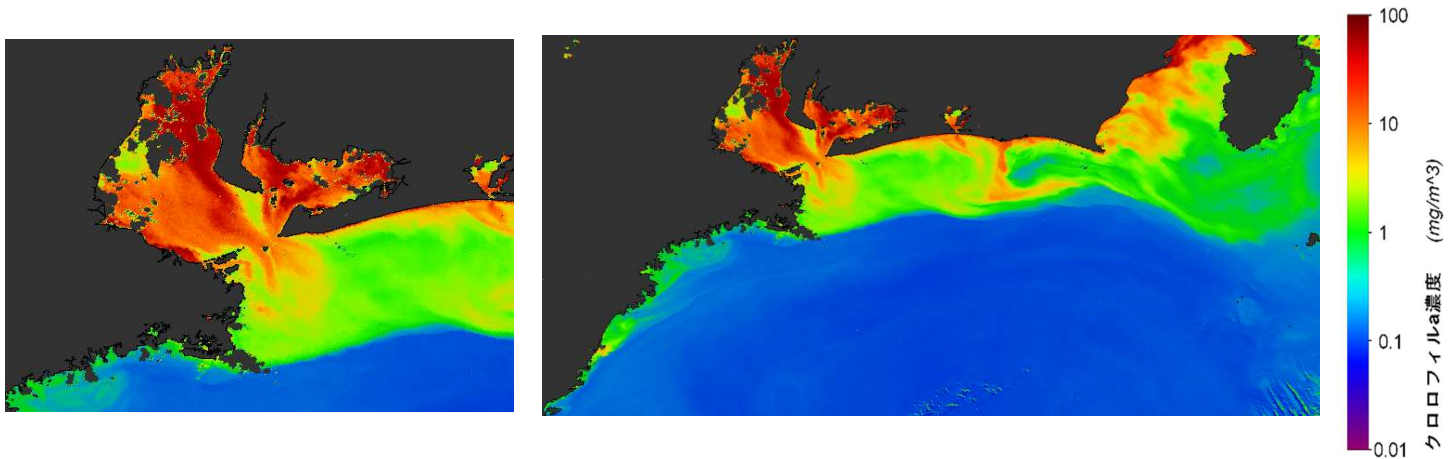
# 海況速報（クロロフィル a 濃度分布）

愛知県水産試験場 漁業生産研究所

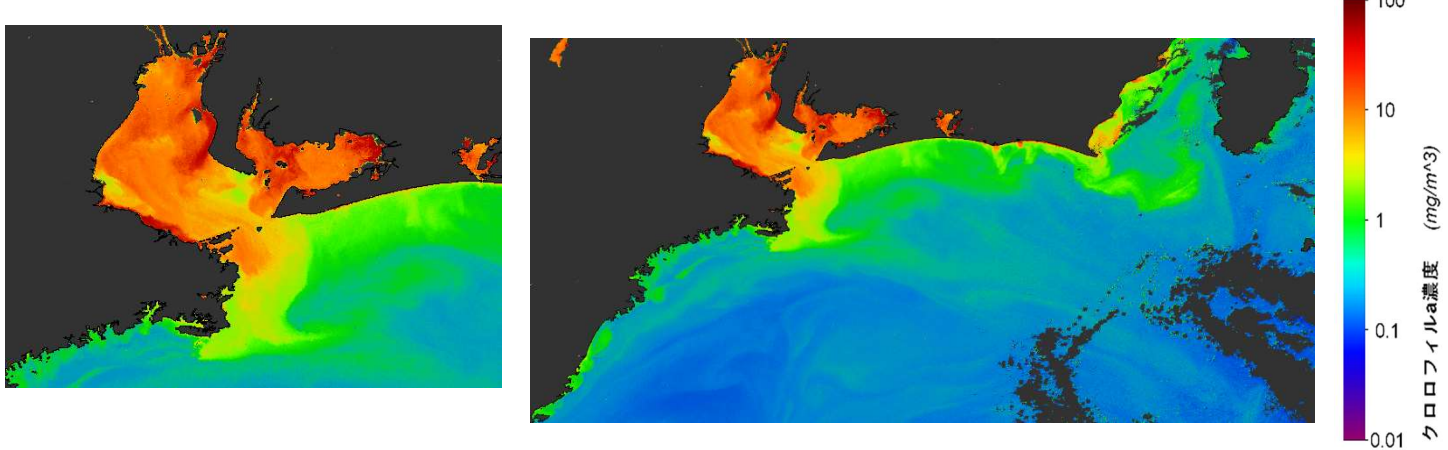
令和5年6月21日

6月16日の衛星画像をみると、クロロフィル a 濃度の分布は、伊勢湾湾奥から知多半島側の山海周辺までと三河湾で高くなっています。また、遠州灘の沖合域は非常に低くなっています。

## しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（6月16日）



## しきさいによるクロロフィル a 濃度分布（5月24日）



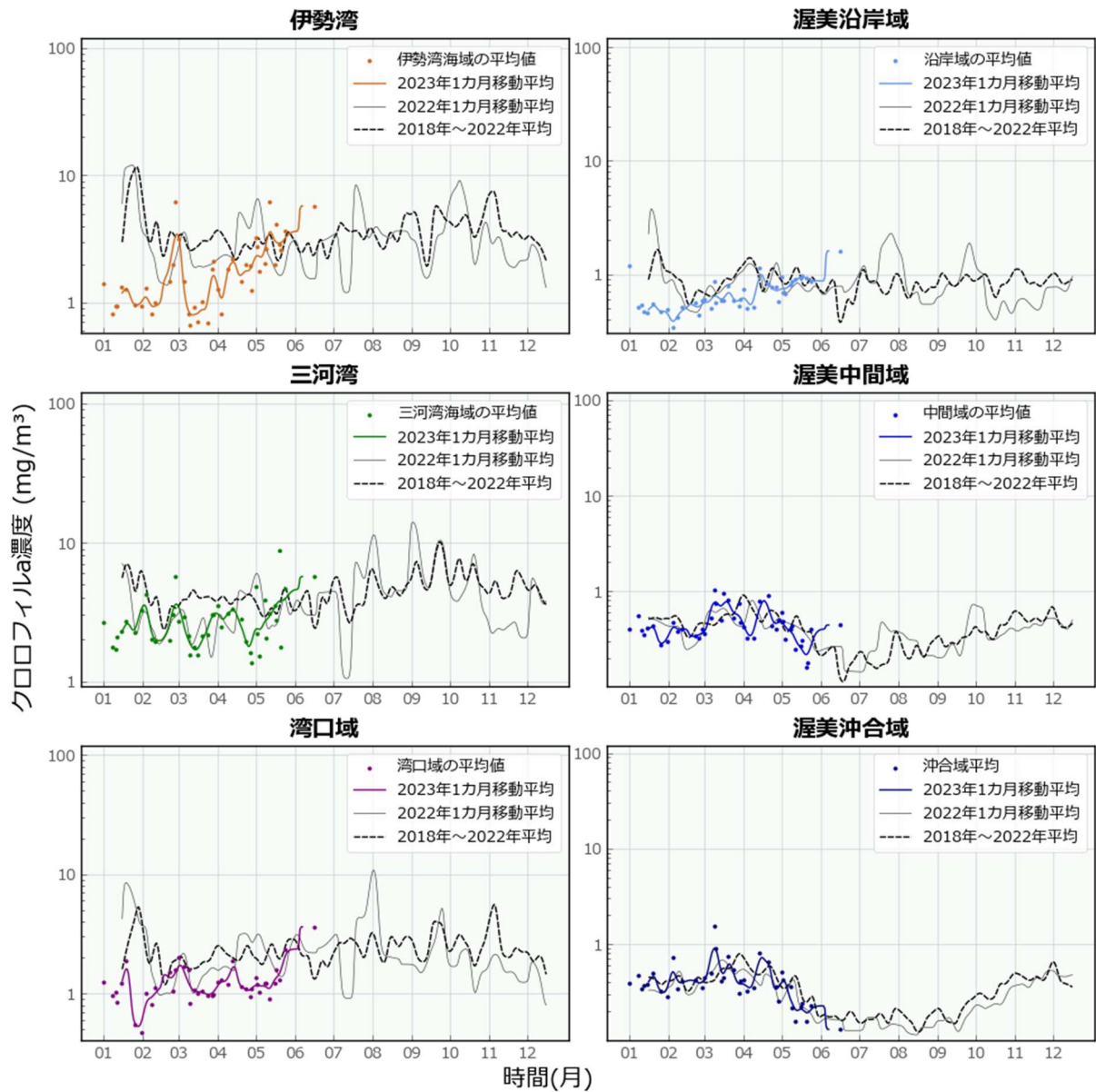
※宇宙航空研究開発機構（JAXA）提供の SGLI 画像を使用

※画像データによるクロロフィル a 濃度は、実際の濃度と異なる場合があります。

また、詳細図と広域図で内湾域の濃度に誤差が生じることがあるため、目安としてご利用ください。

## クロロフィル a 濃度の変動

クロロフィル a 濃度は、渥美沖合域を除く全域で増加傾向となっています。現在、潮岬から御前崎にかけて著しく接近する黒潮の影響により、渥美沖合域のクロロフィル a 濃度は非常に低くなっています。



観測衛星「しきさい」に搭載された SGLI センサーから得られた表層クロロフィル a 濃度をモニタリングしています (令和 5 年月日までのデータ)

